

妙信山良政寺だより

奉祈禱 世界平和・疫病成仏

謹んでお見舞い申し上げます

日々お題目を信唱し世界平和と疫病禍の早期収束、医療従事者の安全と罹患殉難者の追福菩提をお祈り、併せて檀信徒・有縁の皆様のご安泰をご祈念致します 南無妙法蓮華經

日蓮大聖人御妙判

此の土の我等衆生は五百塵点劫よりこのかた、教主釈尊の愛子なり。

不孝の失によって今に覚知せずといえども、他方の衆生には似るべからず。有縁の仏と結縁の衆生とは、たとえば天月の清水に浮かぶがごとし。(法華取要抄)

九月二十五日(日)

秋の彼岸会・最上祭

午後一時 (西淀川区・兵庫県の方)

午後二時 最上報恩祭

午後三時 (右記以外の方)

疫病感染拡大防止及び感染予防対策を行った上で参拝者の安全に配慮してお勤め致します

ペットの供養墓

愛子廟(あいしびょう)完成

昨年、予てより多数のご要望がありました。ペット供養のお墓を当山境内に建立する事を発願、この度無事に完成致しました。日蓮大聖人は次のようなお言葉を遺されています。

「此の土の我等衆生は五百塵点劫よりこのかた教主釈尊の愛子なり」

この世界(地球)の生きとし生けるもの、人間・動物・植物全ての生命体はみ仏の生命を輝かせる尊き存在であり、お釈迦さまに守られ、愛される子供たちであると説かれます。

我が子のように慈しみ、家族同様に愛されたペットたち、ご家族のお心を癒し、和

ませ、生活に活力を与えくれた感謝を込めて、良政寺では「愛子供養(あいしくよう)」と名付け、ご家族のお心に寄り添い懇ろにご供養申し上げます。お葬儀、ご法事、ご納骨、永代供養等謹んでお勤めいたします。 拠りどころとしての永代供養墓『愛子廟(あいしびょう)』は、合祀型動物専用のお墓です。ご納骨する愛子のお名前は全て「愛子永代霊簿」に記載し良政寺が永代にわたり責任を持ってご供養申し上げます。

七月土用の間、如来寿量品三十六卷(法華經一部八巻の読経に相当)、七五三地鎮の読経を重ね、経石と地神幣、浄塩・洗米・御神酒、七面山二ノ池のご霊水にてお清めを致しました。立秋の七日から、施工の株式会社さとのぬくもり様によって、中国の工場にて刻まれた愛子廟の建立工事が始まり、十日無事に完成致しました。

仏祖三宝、当山諸天善神の御守護と檀信徒、有縁の皆様のご理解とご協力のおかげでございませす。またデザイン頂いた森田陽咲先生、お取次ぎ頂いた映水先生には心より感謝申し上げます。皆様のおかげをもちまして、温かみのある心のこもった唯一無二の霊廟が誕生致しました。

誠にありがとうございます。

ご納骨・ご回向のご案内は、次号にてご案内申し上げます。

引き続き浄財奉納を受付けております

信唱の会 (お題目と瞑想)

御祈祷大曼荼羅御本尊をご奉安。

世界平和と疫病得度、早期収束を祈ります。

「信力」と心身健康の増進が望めます！

○次回 九月一日 (木) 午後一時

信読の会 (お経のお稽古と法話)

四の巻『五百弟子受記品第八』

法華経一部経・訓読(読み下し)をお読み致します。「仏力」を賜ります！

○次回 九月十三日 (火) 午後一時

お滝修行

西宮夙川の清流、「妙見の滝」(妙龍寺様境内)

にて、「念力」を養いませんか？予約制

【参加費】(御供) 初回五千円・二回目より三千円

【修行者】(八月二日) 長江章太郎殿

○次回 九月二十九日 (木) 午後一時

作務の会 (準備会)

行事の事前準備をお願い申し上げます。

御本尊様へお給仕をする功德をお積み下さい。

○八月十八日【奉仕者(敬称略)】岡部健二、

青木朝子、小林壽美子、為田悦子、天目みゆき、

長江章太郎、村住和子

○次回 九月二十二日 (木) 午前九時半

大荒行願満祈祷所として

壹百日の大荒行は、一回目は「初行(し

よぎょう)」と云い、三宝給仕に勤め、等身

大の大荒行願満鬼子母大尊神様を眼前に

仰ぎ、読経堂(中堂と呼ばれる)の最前列

の粗筵に端座し、汗と涙にまみれながら大

音声でひたすらに読経に明け暮れる。

日蓮大聖人より受け継がれた「御祈祷経」

の書写が許され、木剣修法の作法を授かり、

寒風の下修練に励み、二月十日の成満の暁

には晴れて「修法師」として御祈祷をする

ことを許されるのです。

修法師が、自らの修行と更なる御祈祷法

の相伝を求めて、再行(二百日)、参行(三

百日)、再々行(四百日)、五行(五百日)

と回数を重ねるごとに秘法相伝を授かり

ます。五行では、御本尊相承の奥義を授か

り全てが相伝されますので五行皆伝と云

います。そして、大荒行堂において、荒行

僧の指導者であり、秘法相伝を授ける「伝

師」上人となる資格が与えられます。

わたくしは、令和元年度の大荒行堂に皆

様のご理解ご協力を賜り、五行として入行

させていただきました。日蓮宗より全堂代

表(修行僧の統括責任者)を任せられ勤め

させていただきました。百十九名の荒行僧

の統括は重責でしたが、この上な

い学びでございました。

万灯供養の施主

濱口順吉、井上光右、岡部健二、青木朝子、

青木薫、朝木紀子、浅田久子、伊藤恵美子、

井上真一、井上達雄、浦野真一、大島絹代、

大柴捷子、大谷和生、小関真、小田安子、

加島昭一、歌門昭祐、北山英則、黒田久代、

川島孝一、北村秀子、駒井峰子、狛谷安規、

酒井悠希、鮫島久子、清水真知子、

杉本鬼久雄、杉本寿美、瀬戸口啓、

多賀理恵、多賀寛信、為田悦子、辻阪慶太、

辻田百合野、津隈いくみ、天目みゆき、

長井兼次、長江章太郎、長瀬光成、

西越喜美久、西村嘉子、疋田静代、

平櫛邦子、藤田喜代司、古澤陽一、

堀江弘子、松田正芳、松田幸枝、松田吉博、

松永賢剛、松村敏子、三宅晴久、森元貞夫、

山口フミ子、漁野定、戸田教進、戸田町子、

戸田龍尚、戸田景大、戸田朝也、戸田卓弥

渡邊慈照、戸田秀明